

きょうと地域連携交付金 自己評価調書（令和５年度分）

団体名：宇治田原町

(千円)

No	事業種別	分野	事業名	事業の概要	事業費 (実績額)		事業の実施状況 (主な実績等)	自己評価 (事業の効果等)
						交付金 充当額		
1	地域づくり連 携推進事業	防災	自主防災組織事業	各地域の実情に応じた安心安全活動（防災対策、防犯・交通対 策）を行った各地区自主防災組織に対して支援を行う。	1,514	750	防災対策や防犯等の安心安全活動に対 しての各地区自主防災組織への支援 9 地区	補助金を支給することにより「自分た ちの地域は自分たちで守る」という自 覚・連帯感を増すことができた。
2	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	夢応援「みんなが未来挑 戦隊チャレンジャー」事 業費	子どもたちが将来の夢に変身した姿の写真を撮影。オリジナル ポスターにすることで、子どもたちの夢を応援する事業。	291	140	子どもたちが将来の夢に変身した姿の 写真を撮影 参加人数 18人	ふるさと納税を活用した、子どもたち の夢を応援する取組として行っている 「未来挑戦隊チャレンジャー育成 PROJECT」のプロモーションとして活用 することができた。
3	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	子ども・子育て支援事業 計画策定事業費	「第2期宇治田原町子ども・子育て支援事業計画（R2～6年 度）」の進捗状況や課題、今後の取組について協議・検討する とともに、第3期計画（R7～11年度）策定のための調査を行う。	1,893	900	・子ども・子育て会議の開催 3回 ・子ども・子育て支援に関するニーズ 調査の実施 就学前児童の保護者と小 学生の保護者向け 2回	子ども・子育て会議を通して、各事業 の進捗状況について、点検・評価・ ニーズ調査を実施し、計画策定に向け て事業を進めることができた。
4	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	育児用品購入助成事業費	満1歳未満の乳幼児を養育している方を対象に、育児用品購入費 用を上限2万円で助成。	620	300	満1歳未満の乳幼児を養育している方を 対象に育児用品購入費用の助成 31件	乳幼児を養育している方の経済的負担 を軽減し、安心して子育てができる環 境づくりを推進することができた。
5	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	保育所心を育む茶レン ジャー事業費	保育士の更なる保育力の向上をめざす。また、子どもたちが意 欲的に取り組める保育環境を整備する。	602	300	・育児担当制研修 1回 ・絵本読み聞かせ研修 1回 ・子どものバランス感覚や創造力を育 む木材ブロック（KAPLA）導入	研修を受けることで、保育士のスキル アップを図ることができた。 保育教材の購入により、子どもが意欲 的に取り組む心を育むことができた。
6	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	保育所体づくりデ茶レン ジャー育成事業費	町立保育所の児童を対象に、サーキット運動をはじめとした運動 遊びを日常的に取り入れるとともに、体育指導の専門家による 教室やサッカー指導者によるサッカー教室を実施。	654	300	・5歳児を対象にした体育指導の専門 家による体育教室の実施 14回 ・4～5歳児を対象にしたサッカー教 室の開催 9回	日常的なサーキット運動をはじめとし た運動遊びを毎朝実施することで、逆 上がりや雲梯ができる子どもが増加し た。 5歳児での逆上がり成功率 年度当初 48.8%⇒年度末 70.7% 4歳児 年度当初 0%⇒年度末17.8%
7	地域づくり連 携推進事業	地域・ 産業創 造	「新しい地域公共交通」 運行事業費	令和4年度10月から開始した「うじたわLIKEバス」及び「うじ たわLIKEタクシー」をそれぞれ運行する	15,190	5,800	交通空白地有償運送としてうじたわ LIKEバスを、デマンド型(予約制)乗合 タクシーとしてうじたわLIKEタクシー を運行した。	2種類の有償運行により、住民の町内 移動と基幹公共交通である民間路線バ スへの接続性を向上させ、持続性のある 地域公共交通を進めることができ た。

8	地域づくり連携推進事業	地域・産業創造	お茶の京都観光まちづくり推進事業費	「日本緑茶発祥の地」としての強みと歴史に育まれた特色ある観光資源を活用し、観光によるまちづくりを推進する。	4,833	2,050	大河ドラマ「どうする家康」にあわせて「家康伊賀越えの道」に関するイベントの実施 自宅でもできる利き茶大会の実施	観光振興計画に位置付けられた観光魅力の創出に関する取組の支援をすることにより、観光によるまちづくりを推し進めることができた。
9	地域づくり連携推進事業	健康・医療・福祉	障がい者のための交通支援事業費	障がい者の通所交通費の一部を助成し、社会への参加を促進。	1,872	700	外出困難な障がい者などに対し、タクシー料金及び自家用車の燃料代の一部を助成。 就労継続支援などの各種施設に通所するための交通費の助成 5件	障がい者世帯の経済的負担を軽減し、障がい者福祉の向上を図ることができた。
10	地域づくり連携推進事業	健康・医療・福祉	ふれあい福祉センター管理運営事業費	住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図ることを目的に設置したふれあい福祉センターの適正な管理を行う。	754	300	ふれあい福祉センターの管理について宇治田原町シルバー人材センターを指定管理者として委託した。	ふれあい福祉センターをシルバー人材センターに適正な管理を委託したことにより、高齢者活躍人材育成の確保並びに福祉意識の高揚を図ることができた。
11	地域づくり連携推進事業	健康・医療・福祉	高齢者福祉サービス事業費	公共交通機関の利用が困難な方を病院や公共手続場所まで送迎。	705	350	令和5年度の利用者実績 169回（利用実人数 49人）	通常の公共交通機関の利用が困難な高齢者に対し生活支援サービスを提供し、生活の質を確保することができた。
12	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	情報伝達システム事業費	長距離スピーカーによる情報伝達システムの管理。	4,152	2,000	長距離スピーカーやインフォカナルサービス情報伝達システムの維持管理を行った。	住民の方に緊急情報を即時かつ正確に伝達することができた。
13	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	災害時避難所物資整備事業費	避難所に生活物資の備蓄や防災資機材の整備・充実。	3,002	1,400	災害備蓄用食料品の購入、防災テントの購入、防災倉庫用整理棚の購入	避難所等に生活物資の備蓄や防災資機材の整備を進めることにより、住民が安心して暮らすことができるまちづくりの推進を図ることができた。
14	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	高規格救急自動車更新事業費	救急自動車を高規格救急自動車へ更新。	34,100	11,400	気道確保用資機材等処置用資機材が搭載した高規格救急自動車1台購入	京田辺市消防本部宇治田原分署の救急自動車を更新することにより、救急業務の充実を図ることができた。
15	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	消防資機材整備事業費	地域消防防災活動の要となる消防団の資機材を購入。	240	100	小型ポンプ修繕・AED関係消耗品の購入	消防防災体制の要を担っている消防団に対し資機材の整備更新を行い、消防防災力の維持強化を図ることができた。
16	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	交通安全対策事業費	町道路線における交通安全対策として、交通安全灯・カーブミラーの新設や、カーブミラーの防曇化を図る。	3,372	1,600	交通安全灯： 7箇所 カーブミラー： 2箇所の更新	交通安全灯・カーブミラーの更新などを行うことで、住民の安全性・快適性を確保することができた。

17	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	交通安全指導員配置事業費	児童生徒の交通事故防止のため、通学路の交通事故危険箇所交通安全指導員を配置。	1,735	800	町内の通学路のうち交通事故危険箇所8か所に交通安全指導員を配置した。	交通安全指導員を配置することにより、児童の登校時における交通安全の徹底、交通事故の防止を図ることができた。
18	地域づくり連携推進事業	災害・犯罪からの安全	小学校安心安全対策事業費	学校安全巡視員の配置。 緊急通報システムの設置。 小学校2校、1日3時間 配置日数：206回	1,642	800	小学校に学校安全巡視員を配置し、緊急通報システムを配置した。	学校安全巡視員を配置し、校内を巡回することにより、児童の不測の事故に対し備えることができた。
19	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	保育所安心安全対策事業費	保育所安全巡視員の配置。 平日1名、土曜日1名 液晶モニター付きインターホン、防犯カメラ及び電気錠の運用 ネックストラップ型保護者カード配布。	1,194	580	保育所に安全巡視員を配置した。	保護者の送迎時間帯を中心に安全巡視員を配置することにより、不審者侵入防止及び安全な駐車場の利用を図ることができた。
20	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	児童遊園整備等事業費	子育てしやすい環境を守り、子どもたちが安心して遊ぶことができるよう、児童遊園遊具の保守点検及び修繕を行う。	714	350	児童遊園遊具の保守点検を実施し、修繕と判断された遊具の修繕を行った。	児童遊園の保守点検を行い基準に沿って修繕していくことによって、子育てしやすい環境を守るとともに、子どもたちが地域で安心して遊ぶことができる環境を作ることができた。
21	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	寺子屋「うじたわら学び塾」運営事業費	小中学生を対象に、教職員退職者や有識者、大学生など幅広い年齢層のスタッフのもと、夏休み・冬休みに寺子屋「うじたわら学び塾」を開講。	249	100	英語・漢字などをテーマに夏と冬に寺子屋「うじたわら学び塾」を開催。延べ参加者 夏194人 冬175人	教育環境の充実や郷土愛の醸成を図り、地域ぐるみ・町ぐるみによる学びの向上を推進するため、寺子屋「うじたわら学び塾」を開講し、継続的に人がつながる学びの場を創出することができた。
22	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	学校図書館連携システム運営費	学校図書室の運営効率化と読書活動推進を図るため、町立図書館と学校図書室をネットワークで連携するシステムを運用。	1,551	770	町立図書館と学校図書室をネットワークで連携するシステムの運用を行った。	連携することにより、学校図書室の業務の効率化を図るとともに、児童生徒の読書活動への意識向上を図ることができた。
23	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	学力充実事業費	児童生徒の勉強の習熟度に合わせたサポートを実施するため、町内3小中学校に各2名の学力充実事業補助教員を配置。	16,420	8,000	小中学校に補助教員を配置し、また、学力診断テストを実施した。	補助教員を配置することで、生徒の習熟度に合わせたサポートを行うとともに、診断テストの結果を分析し、指導計画の改善を図ることができた。
24	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	本に親しみ豊かな心を育む図書整備事業費	児童生徒の読書活動への意識向上のため、3小中学校に各1名の学校図書館司書を配置。また、書籍購入に係る投資による蔵書率の維持、向上。	3,888	1,200	小中学校に学校図書館司書を配置。図書の購入	図書館司書を配置することで、児童の読書活動の促進を図るとともに、児童が読書に親しみやすい環境づくりを進めることができた。
25	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	スクールバス運行事業費	徒歩通学が困難な地域の児童生徒の登下校に対してスクールバスを運行。	2,694	1,300	登下校時に徒歩での通学が困難な地域の児童に対し、スクールバスを運行した。	スクールバスを運行することにより、安心安全な登下校を支援することができた。

26	地域づくり連携推進事業	生涯現役・共生	生涯学習推進事業費	「いつでも・どこでも・だれもが」学習機会を選択して学ぶことができる生涯学習のまちづくりを推進するため、講座を開催。	941	450	子ども会活動助成金 10地区 高齢者教育「ことぶき大学」実施8回 社会見学実施 1回 生涯学習講座「グリーンライフカレッジ」開催	少子高齢化や情報化社会の中で生きがいのある人生や自己学習の向上に向けて、「いつでも・どこでも・だれもが」学習機会を選択して学ぶことができる生涯学習のまちづくりを推進することができた。
27	地域づくり連携推進事業	京都産業	中小企業経営支援事業費	中小企業の負担を軽減するため、信用保証料及び融資利子に対し補給金を交付する。	4,254	2,100	信用保証料補給金 14件 2,955千円 融資利子補給金 14件 1,299千円	信用保証料並びに融資利子に対し補給金を交付することにより、中小企業の負担を軽減し経営安定を支援することができた。
28	地域づくり連携推進事業	京都産業	商工会指定事業等補助金	宇治田原町商工会が実施する経営改善事業及び地域振興事業の経費の一部を支援。	8,689	4,200	宇治田原商工会が実施した商工業振興事業に対し、助成を行った。 ・販路開拓支援事業・商工祭・管内景況等調査事業・プレミアム商品券発行事業等	地域内経済振興を図るためには必要不可欠である商工会に対し支援を行うことで、町内の商工振興を図ることができた。
29	地域づくり連携推進事業	京都産業	お茶の京都交流拠点運営支援事業費	「お茶の京都」構想の重点的交流拠点の活性化を図るため、「お茶の京都交流拠点施設（宗円交遊庵やんたん）」の運営支援を行う。	4,574	1,300	お茶の京都交流拠点施設（宗円交遊庵やんたん）の管理を地元団体である「1738やんたん里づくり会」に指定管理者として委託を行った。	「お茶の京都」の重点施設を安心安全な施設として運営することで、地域の特色を活かした魅力的な施設づくりを推進することができた。
30	地域づくり連携推進事業	文化の力	出品茶対策協議会助成金	茶品評会に向けた取組及び出品茶生産対策として出品茶対策協議会に対して助成。	1,600	800	出品茶生産対策として出品茶対策協議会に対して助成を行った。	出品茶の上位入賞に向け活動している出品茶対策協議会に対し助成することで日本緑茶発祥の地である宇治田原茶の名声を全国に広く周知することができた。
31	地域づくり連携推進事業	文化の力	茶品評会事業費	宇治田原茶の名声を高めるため、各茶品評会（全国・関西）に出品する出品茶の生産振興を行う。	309	150	関西茶品評会かぶせ茶の部で1等1位を受賞した生産者に対し記念品などを授与した。	日本緑茶発祥の地である宇治田原の知名度向上に寄与する生産者を表彰することにより、出品茶に取り組む意欲の向上を図ることができた。
32	地域づくり連携推進事業	文化の力	図書館de多文化コミュニケーション事業費	多文化交流事業として、ボードゲームを活用したイベントの開催及び外国語図書の整備を行う。	298	100	ベトナム語や中国語、英語等多文化の図書の購入。多文化交流事業として、ボードゲームを活用したコミュニケーションイベントを実施。	国籍や民族に関わらず、交流の場としてボードゲームを活用したイベントを開催するとともに、外国語図書の整備を通して、相互理解を深めるための環境整備を図ることができた。
33	地域づくり連携推進事業	その他	英語力向上推進事業費	英語への意識向上と英語活用能力の向上のため、中学校を準会場として英語検定を実施する。	619	300	中学校を準会場として英語検定を実施するとともに英語検定料を負担した。	意欲を持って検定試験に臨むことにより、日々の学習意欲を高め、英語学力の向上に対する意欲を高めることができた。